

# 定通振会報

長野県松本筑摩高等学校

総会特集号

令和5年(2023年)

7月吉日発行

## 私の今年の抱負について

教育振興会会長 高畑 千恵

本年度会長を務める事になりました。宜しくお願ひ致します。

振興会の役員になって初めの年は副会長になったのですが、1年遅れで講師にゴルゴ松本さんをお迎えしての50周年記念式典を開催ただけで学校での行事はほぼ中止になり、又中信地区の総会や研究協議会といった会議までもがコロナ禍で参加出来ず…名前だけの副会長でした。

2年目は会長と共に保護者の皆さんに理解をもって役員を引き受けていただくにはどうしたら良いか校長先生方を巻き込んで何度も話し合いました。普通の流れでいくと副会長を2年経て会長となるのですが、前会長の赤塚さんは当時の会長から副会長を依頼された際に「会長にならなくてもよいなら副会長をやる」という事で決まったのですがやはり赤塚さんが次期会長に選出されました。先程の赤塚さんの言葉通りになっていたら私が会長に…恐ろしい話です。やりたくないのにやらされたというケースを無くしていく為に赤塚さん自ら校則を変える事に私ももう一人の副会長も賛同しました。まず、振興会をもっと身近に感じてもらうには役員の内容とその時にかかる時間を明確にすべきだと考えました。それと毎年クラスでの役員決めが難航するのでその決め方も入学式前からお知らせを出し、その入学式当日にも説明をする事を決めました。そして今年、遂にそれを実行しスムーズにいけたと喜んでいたのですが、幸い新役員の中にいずれ会長になりたいという人がただけで来年はどうでしょうか？後、各委員長の決め方に対しても話し合えればと思っています。

先日、生徒会合宿があり、くれき野祭に向けて色々意見が出て交流も深まったそうです。去年よりも活気ある悔いのないイベントになれば良いなと思います。その一方、昨年のくれき野祭で出店した教養委員会、特に委員長が大変だったと最近になって聞き何も知らなかった事が残念でした。なんの為の会長…なので今年は各委員会に少しでも関わられるよう参加していきます。振興会は他校との交流だけでなく、各委員会とも繋がりを持ち、この筑摩高校をもっと身近に感じたいです。



## みんなの力で

教育振興会副会長 長島 ひとみ

『子どものPTAで知り合った母親同士は、子どもがたまたまおなじ学校に通っているというだけで、医師も専業主婦もフリーアルバイターも公務員も、たまにいる父親と違って、みな同列でヒエラルキーがなく、子どもの話ができた。

違いを探して眉をひそめるのではなく、違った人間同士が手を握り合うことの、利点を探した方が有益だ』\*

私はこのように松本筑摩高校に通う生徒たちを取り囲む大人たちが違いを認め合って、手を取り合い、知恵を集め、生徒たちを支えていく会にしていければなあと思っています。

本校教育振興会では、昨年度から今年度にかけて会則の変更など保護者の方にわかりやすく、参加しやすい活動になるように改革中です。でも、まだまだです。そのためには皆様のお力が必要です。

是非ご協力・ご参加よろしくお願い致します。

※先日休刊した『週刊朝日』の最終号の室井佑月さんのコラムから引用です。

教育振興会副会長 戸澤 幸

今年度、副会長を務めさせていただきます。

思い返せば約20年前、この松本筑摩高校を卒業した私自身が、20年後の今、保護者となってまた筑摩高校に携わるとは思ってもいませんでした。当時はまだ全日制があり、私はそこに籍を置いておりました。不出来ではありましたが根気強く指導してくれる先生方のおかげで、無事に卒業できたものです。

今保護者として母校に携わるのは、私の中ではご恩返しです。当時の先生方がそうだったように、息子に先生方が教えて頂くことは勉強以外にも沢山あると思います。

卒業までの3年か4年、実りのある高校生活を送れる様、陰ながら応援させていただき所存です。よろしくお願い致します。

## ほどよい距離感

学校長 平林 洋一



誰も経験したことがなく、簡単に答えが見つからない新型コロナウイルス感染症に対応し続けて、早くも約3年半が経ちます。

しかし、この5月からは対応が大きく変わり、日常生活には徐々に以前の状況に戻りつつあるように感じます。この間、社会の状況が大きく変わる中であっても、教育振興会会員の皆様には、本校の教育活動に、変わらぬご理解とご協力をたまわり感謝申し上げます。前会長の赤塚聡子様をはじめ、前年度役員の皆様には大変お忙しい中、会の運営にご尽力くださり、ありがとうございました。また、新会長の高畑千恵様をはじめ、今年度の役員の皆様には大変お世話になります。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、お子様たちは新しい環境での生活も4か月が経ちますが、いかがでしょうか。新しい環境では、新たな気持ちで期待感を持てるとともに、自分と周りとの距離感がつかめるまでは、気を使い、疲れてしまうこともあるかもしれません。やがて周りとの距離感がつかめるようになると、落ち着いた気持ちで過ごせる時間が増えてくること

でしょう。ほどよい距離感を保つ、言葉で言うのは簡単ですが、実際は、なかなか難しいものがあります。会員の皆様は日々、お子様の表情を見つめ、その時々々の距離をおもんばかりながら過ごされてきたと思います。

長く教育に携わってきた山口県の緒方甫（おがたはじめ）さんが「子育て4か条」を提唱されています。子どもの発達段階に応じた保護者と子どもとの関係について、大いに感じるものがありましたので、紹介させていただきます。

- ・乳児はしっかり肌を離すな
- ・幼児は肌を離せ 手を離すな
- ・少年は手を離せ 目を離すな
- ・青年は目を離せ、心を離すな

お子様がこの世に生を受けてから、今日までの日々を思い重ねた方もいらっしゃるかもしれません。その時々々に応じたお子様との距離感で毎日を積み重ねられていると思います。お子様は高校での生活をふまえ、社会的自立を具体的に目指す段階にあります。これからの社会の担い手であるお子様の可能性を期待し、時にそっと背中を押しながら一緒に歩んでいけますように、皆様には引き続きよろしくお願い致します。

# 令和5年度 松本筑摩高等学校 教育振興会 事業計画

## 1. 会議 等

4月 6日(木)	本校教育振興会 説明会(東体育館:定時制入学式後)
4月11日(月)	本校教育振興会 第1回係会
4月16日(日)	本校教育振興会 説明会(東体育館:通信制入学式後)
4月19日(金)	本校教育振興会 会計監査
5月 2日(火)	長野県定通教育振興会総会(松本市)
5月 8日(月)	本校教育振興会 第2回係会
5月16日(火)	本校教育振興会 総会
5月25日(木)	中信地区高等学校PTA連合会総会(安曇野市)
6月 7日(水)・8日(木)	全国高等学校定通教育振興会北信越地区大会(富山県)
6月 8日(金)	長野県高等学校PTA連合会総会(長野市)
6月15日(木)・16日(金)	全国高等学校通信制教育研究会(全通研大会)(京都府)
7月14日(金)・15日(土)	北信越地区高等学校PTA連合会研究大会(新潟県)
8月 3日(木)・4日(金)	全国高等学校定通教育振興会大会(岡山県・岡山市)
8月24日(木)・25日(金)	全国高等学校PTA連合会大会(仙台市)
9月21日(木)	中信地区高等学校PTA連合会 指導者研修会(塩尻市)
9月30日(土・予定)	校内環境整備作業(施設委員会)
10月14日(土)	くれき野祭出店(教養委員会)
10月21日(土)	全国高校定通教育振興会北信越地区第2回代表者会(富山県)
12月 2日(土)・3日(日)	長野県高等学校定通教育振興会会長会(松本市)
2月上旬	本校教育振興会 第3回係会
2月13日(月)	長野県高等学校定通教育振興会理事会(松本市)
2月15日(木)	本校教育振興会 理事会

上記の他に施設委員会・教養委員会準備会を予定(時期未定)

## 2. 特別活動(助成)

### (1) 定通関連の各種体育大会

5月20日(土)	中信高等学校定通体育大会(本校)
6月10日(土)	長野県高等学校定通体育大会(諏訪市)
6月10日(土)	長野県高等学校定通軟式野球大会(本校)
6月28日(水)	定通軟式野球甲信大会(山梨県)
7月下旬～8月中旬	全国高等学校定通総合体育大会(東京都他)
8月中旬	全国高等学校定通軟式野球大会(明治神宮球場ほか)
9月中旬	長野県高等学校定通軟式野球秋季大会(本校)
10月21日(土)・22日(日)	北信越地区高等学校定通総合体育大会(富山県)
11月 3日(金)	中信高等学校定通秋季体育大会(本校)

### (2) 生活体験発表会

9月 7日(木)	中信高等学校定通生徒生活体験発表大会(塩尻市レザンホール)
9月 9日(土)	中部地区高等学校通信制生徒生活体験発表大会(愛知県刈谷市)
10月 7日(土)	長野県高等学校定通生徒生活体験発表大会(東御市)
11月19日(日)	全国高等学校定通生徒生活体験発表大会(東京都)

### (3) くれき野祭

10月14日(土)	教養委員会企画
10月22日(日)・23日(月)	くれき野祭通信制文化発表会

## 3. 委員会活動

- 施設委員会  
保護者・生徒・教職員による本校内の環境整備作業を実施(27年度より実施)
- 教養委員会  
くれき野祭への参加 保護者の企画として屋台出店(26年度より実施・令和4年度はおにぎり等販売)
- 広報委員会  
「松本筑摩高等学校定通教育振興会報」の発行  
総会特集号 7月発行予定  
定通振興会報 第54号発行 2月理事会前後発行予定  
ホームページによる「お知らせ」  
本校の教育振興会報の掲載、その他保護者会員向けの情報発信(行事等のある場合に適宜)

## 4. その他

- 就職活動支援員(本校独自)助成
  - 進学希望者補習への支援事業
  - 学校医の休日・夜間派遣報償費※
  - 災害時の帰宅困難生徒の飲料水・食料費※
- ※予備費より支出(総会にて承認)

## 令和4年度 長野県松本筑摩高等学校教育振興会決算書

### 1 総括

収入決算額 7,556,265 円  
 支出決算額 2,843,467 円  
 差引残額 4,712,798 円 (令和5年度へ繰越)

### 2 収入

(単位:円)

款	項	目	予 算 現 額				収入済額 (B)	増 減 (B) - (A)	備 考	
			当 初	補正流用	計 (A)	節				
						区 分				金 額
01. 振興会 収入			2,973,250	0	2,973,250		2,955,056	△ 18,194		
	01. 納入金		2,973,250	0	2,973,250		2,955,056	△ 18,194		
		01. 会費	1,989,250	0	1,989,250		2,009,056	19,806		
			1,804,450		1,804,450	01.P 会費	1,804,450	1,824,256	19,806	定時制 4,700 円× 329 人 通信制 (年度当初) 3,600 円× 74 人 通信制 (後期新入生) 1,300 円× 29 人 S 共済掛金 225 円× 29 人 返還分 29 人 △ 32,669 円
			184,800		184,800	02.T 会費	184,800	184,800	0	常勤職員 2,400 円× 73 人 非常勤等 1,200 円× 8 人
		02. 入会金	336,000		336,000	01. 入会金	336,000	352,000	16,000	定時制 2,000 円× 101 人 通信制 (年度当初) 2,000 円× 49 人 通信制 (後期新入生) 2,000 円× 26 人
		03. 翌年度 納入金	648,000		648,000	01.P 会費	648,000	594,000	△ 54,000	通信制在校生 (令和5年度分) 594,000 円
02. 交付金	01. 交付金	01. 交付金	1,000,000		1,000,000	01. 交付金	1,000,000	229,200	△ 770,800	県高体連交付金 等
03. 諸収入	01. 諸収入	01. 雑入	797		797	01. 雑入	797	56	△ 741	預金利息
04. 繰越金	01. 繰越金	01. 繰越金	4,371,953		4,371,953	01. 繰越金	4,371,953	4,371,953	0	令和3年度から繰越
	合 計		8,346,000	0	8,346,000		7,556,265	△ 789,735		

### 3 支出

(単位:円)

款	項	目	予 算 現 額				支出済額 (B)	増 減 (A) - (B)	備 考			
			当 初	補正流用	計 (A)	節						
						区 分				金 額		
01. 運営費			3,010,000	0	3,010,000		1,379,664	1,630,336				
	01. 会議費	01. 会議費	100,000		100,000	01. 会議費	100,000	0	100,000			
	02. 旅費	01. 旅費	150,000		150,000	01. 旅費	150,000	21,560	128,440	役員会、会計監査等		
	03. 負担金	01. 負担金	2,200,000	0	2,200,000			1,205,170	994,830			
			200,000		200,000	01. 会議等負担金	200,000	0	200,000			
			2,000,000		2,000,000	02. 教育負担金	2,000,000	1,205,170	794,830		スポーツ共済掛金、 県教育振興会分担金 等	
	04. 会報発行費	01. 会報発行費	150,000	0	150,000	01. 会報発行費	150,000	92,675	57,325	年2回		
	05. 交際費	01. 交際費	100,000	0	100,000	01. 交際費	100,000	0	100,000			
	06. 事務費	01. 事務費	160,000	0	160,000	01. 事務費	160,000	33,259	126,741	封筒代、賞状用紙 等		
	07. 事業費	01. 事業費	150,000	0	150,000	01. 事業費	150,000	27,000	123,000	生徒表彰副賞		
02. 助成費	01. 助成費		3,750,000	0	3,750,000			1,388,854	2,361,146			
	01. くれき野祭	01. くれき野祭	250,000		250,000	01. くれき野祭	250,000	250,000	0	助成金		
			02. 特別活動	01. 文化部	2,500,000	0	2,500,000			529,120	1,970,880	
					150,000		150,000	01. 文化部	150,000	31,730	118,270	高文連分担金等
					2,200,000	0	2,200,000	02. 体育部	2,200,000	454,230	1,745,770	全国総合体育大会参加費等 分担金等
					100,000		100,000	03. 生徒総会大会	100,000	37,760	62,240	
			50,000		50,000	04. 補習支援事業	50,000	5,400		試験監督員謝礼		
	03. 教育助成費	01. 報償費	700,000	0	700,000			547,094	152,906			
		01. 報償費	600,000		600,000	01. 報償費	600,000	494,294	105,706	就職活動支援員		
		02. 学校行事費	100,000		100,000	02. 学校行事費	100,000	52,800	47,200	きずなネット		
	04. 環境整備費	01. 環境整備費	300,000		300,000	01. 環境整備費	300,000	62,640	237,360	環境整備資材		
03. 予備費	01. 予備費	01. 予備費	1,586,000	0	1,586,000	01. 予備費	1,586,000	74,949	1,511,051	健康診断に係る医師報酬		
	合 計		8,346,000	0	8,346,000		2,843,467	5,502,533				

## 令和5年度 長野県松本筑摩高等学校教育振興会予算書

### 1 総括

収入予算額	8,739,500 円
支出予算額	8,739,500 円
差引残額	0 円

### 2 収入

(単位:円)

科 目			令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較増減	節		備 考
						区分	金額	
01. 振興会収入	01. 納入金		3,026,050	2,973,250	52,800			
			3,026,050	2,973,250	52,800			
	01. 会費	2,010,050	1,989,250	20,800				
		1,825,250	1,804,450	20,800	01. P会費	1,825,250	定時制 4,700円×325人 通信制(年度当初) 3,600円×70人 通信制(後期新入生) 1,300円×30人 S共済掛金 225円×30人	
		184,800	184,800	0	02. T会費	184,800	常勤職員 2,400円×73人 非常勤等 1,200円×8人	
	02. 入会金	368,000	336,000	32,000	01. 入会金	368,000	定時制 2,000円×94人 通信制(年度当初) 2,000円×65人 通信制(後期新入生) 2,000円×25人	
	03. 翌年度納入金	648,000	648,000	0	01. P会費	648,000	通信制在校生 (令和6年度分) 648,000円	
02. 交付金	01. 交付金	01. 交付金	1,000,000	1,000,000	0	01. 交付金	1,000,000	県高体連交付金 等
03. 諸収入	01. 諸収入	01. 雑入	652	797	△145	01. 雑入	652	預金利息
04. 繰越金	01. 繰越金	01. 繰越金	4,712,798	4,371,953	340,845	01. 繰越金	4,712,798	令和4年度から繰越
合 計			8,739,500	8,346,000	393,500			

### 3 支出

(単位:円)

科 目			令和5年度 予算額	令和4年度 予算額	比較増減	節		備 考	
						区分	金額		
01. 運営費	01. 会議費	01. 会議費	100,000	100,000	0	01. 会議費	100,000	総会経費 等	
		02. 旅費	01. 旅費	150,000	150,000	0	01. 旅費	150,000	諸会議
		03. 負担金	01. 負担金	2,200,000	2,200,000	0			
				200,000	200,000	0	01. 会議等負担金	200,000	諸会議
				2,000,000	2,000,000	0	02. 教育負担金	2,000,000	スポーツ共済掛金、 県教育振興会分担金 等
		04. 会報発行費	01. 会報発行費	150,000	150,000	0	01. 会報発行費	150,000	年2回
		05. 交際費	01. 交際費	100,000	100,000	0	01. 交際費	100,000	慶弔費 等
		06. 事務費	01. 事務費	160,000	160,000	0			
				160,000	160,000	0	01. 事務費	160,000	消耗品 等
		07. 事業費	01. 事業費	150,000	150,000	0	01. 事業費	150,000	会員活動費
02. 助成費	01. 助成費		3,750,000	3,750,000	0				
		01. くれき野祭	250,000	250,000	0	01. くれき野祭	250,000	助成金	
		02. 特別活動		2,500,000	2,500,000	0			
				150,000	150,000	0	01. 文化部	150,000	クラブ活動助成
				2,200,000	2,200,000	0	02. 体育部	2,200,000	クラブ活動助成
				100,000	100,000	0	03. 生活体験発表大会	100,000	参加費等
			50,000	50,000	0	04. 補習支援事業	50,000		
		03. 教育助成費	700,000	700,000	0				
	600,000	600,000	0	01. 報償費	600,000	就職活動支援員			
	100,000	100,000	0	02. 学校行事費	100,000	ぎずなネット 等			
04. 環境整備費	300,000	300,000	0	01. 環境整備費	300,000	校内美化等			
03. 予備費	01. 予備費	01. 予備費	1,979,500	1,586,000	393,500	01. 予備費	1,979,500		
合 計			8,739,500	8,346,000	393,500				

## 定時制通信制教育振興会 会則 下線部変更箇所

### 第1章 総 則

第1条 この会は、長野県松本筑摩高等学校定時制通信制教育振興会と称し、事務局を同校内におく。

第2条 この会は、次の会員で構成する。

- 1 生徒の保護者又は保証人
- 2 生徒の雇用者又は職場の責任者
- 3 教職員
- 4 この会の趣旨に賛同する者

第3条 この会は、松本筑摩高等学校の教育の発展向上に寄与することを目的とする。

### 第2章 事 業

第4条 この会は、第3条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- 1 家庭・職場・学校の連絡に関する事。
- 2 教育活動の振興助成に関する事。
- 3 学習環境の整備に関する事。
- 4 生徒及び会員の福利厚生に関する事。
- 5 その他、本校教育の発展向上に必要と認められる事。

### 第3章 役 員

第5条 この会に次の役員をおく。

- 1 会長 1名
- 2 副会長 4名（保護者代表2名、同窓会1名、学校長）
- 3 理事 人数は細則に定めるとおり
- 4 委員長 3名（施設、教養、広報各委員会1名）
- 5 委員 人数は細則に定めるとおり
- 6 監事 2名
- 7 顧問 若干名

第6条 この会の役員選出は、次のとおり行う。

- 1 会長・副会長は、理事会において選出し、総会の承認を得る。
- 2 その他の役員は、理事会が推薦し、総会の承認を得る。
- 3 会長・副会長・理事・委員長・委員・監事の選出方法は別途細則で定める。

第7条 役員の仕事は次のとおりとし、副会長を除き任期は原則1年とする。ただし、再任を妨げない。

- 1 会 長 この会を代表し、会務を総括する。
- 2 副会長 会長を補佐する。

なお、保護者代表は他校PTAとの連絡・調整にあたり、各種PTA行事等に参加する。

- 3 理事 この会の企画・運営にあたる。
- 4 委員長 施設委員長 本校の施設整備に関する事業を企画する。  
教養委員長 本校の教養・文化祭企画を実施する。  
広報委員長 本校振興会報の広報編集に参画する。
- 5 委員 所属する委員会の事業に協力する。
- 6 監事 この会の会計を監査する。
- 7 顧問 会長の諮問に答える。

#### 第4章 会議

第8条 この会は、次の会議をもつ。

- 1 総会
- 2 理事会
- 3 委員会
- 4 その他必要に応じ役員会議

第9条 総会は毎年5月中に会長が招集し、次の事項を決定する。なお、会長は、必要に応じ臨時総会を招集することができる。

- 1 事業大綱
- 2 決算及び予算
- 3 役員を選出
- 4 会則の改正
- 5 その他

第10条 理事会は、必要に応じ会長が招集する。

第11条 委員会およびその他の役員会議はその長が招集する

#### 第5章 会計

第12条 この会の会計は、会費及びその他の収入をもってこれにあてる。

第13条 この会の会計年度は、4月1日から翌年3月31日とする。

第14条 この会の会計規定は別に定める。

#### 第6章 慶弔規程

第15条 この会の慶弔規定は別に定める。

#### 附則

この会則は昭和52年4月1日から適用し、昭和52年6月4日より施行する。

- |       |       |      |
|-------|-------|------|
| 平成21年 | 4月1日  | 一部改正 |
| 平成26年 | 5月15日 | 一部改正 |
| 令和3年  | 5月11日 | 一部改正 |
| 令和5年  | 5月16日 | 一部改正 |

## 定時制通信制教育振興会 役員選出細則

### 第1条 委員

#### 1 午前部・午後部

入学時に各学級より正委員3名、正委員に欠員が生じた場合に替りを務める補欠3名を各委員会ごと選出する

正委員3名はそれぞれ施設・教養・広報の委員会に所属する

正委員3名の中から学級代表を選出する

各学級代表から学年代表を1名選出する

補欠3名をそれぞれ施設・教養・広報の委員会に選出する

(申し合わせ事項④および⑤)

#### 2 夜間部

入学時に学級より委員1名を選出する

学級の委員はいずれかの委員会に属する (申し合わせ事項⑦)

#### 3 通信制

年度当初(新入生保護者は入学時)に各学年委員1名を選出する

#### 4 任期

委員の任期は他の役員とならない限り原則として1年とする。ただし、再任を妨げない(申し合わせ事項⑧)

### 第2条 委員会

本会には、施設、教養、広報の委員会を置く

委員の任期は原則として1年とする。ただし、再任を妨げない。必要に応じ年度ごとに所属委員会を代わることができる(申し合わせ事項⑧)

各委員会には委員長を置く(申し合わせ事項③)

委員長の任期は原則として1年とする

### 第3条 理事

以下の者を理事とする

施設・教養・広報の委員長、同窓会、教頭、事務長、係職員、松本少年刑務所担当刑務官、通信制の4年次生保護者代表

任期は、保護者については原則1年とする

### 第4条 顧問

企業より若干名の顧問を置く。顧問は長野県定通教育振興会の役員から理事会に報告のうえ、総会で承認される

### 第5条 副会長

総会までに、各部の新入生学年代表から保護者代表の副会長を1名選出する(申し合わせ事項①)

保護者代表の副会長は、次年度以降の会長候補とする

副会長の任期は原則として2年とする

他に学校長、同窓会長を副会長とする

**第6条 会長**

保護者代表の副会長から互選する（申し合わせ事項①および②）

任期は原則として1年とする

**第7条 監事**

監事は職員と保護者の役員経験者の中から理事会が推薦し、総会で承認される

監事の任期は1年とする（職員監事は重再任を妨げない）

**第8条 任期中の役員交代**

会長・副会長・理事が何らかの事情で役を辞する場合、他の役員が協議の上、必要に応じ後任を充てる

委員については、必要に応じ翌年度当初に学級担任を通じ保護者に依頼する

**第9条 改正**

本細則の改正は理事会が提案し承認されるものとする

附則 本細則は、令和5年2月16日より施行する

## 役員選出に関わる申し合わせ事項

- ① 会長・副会長は各部の代表者からの立候補者を優先する。立候補者がいない場合には、生徒の状況から、午前部午後部の保護者から選出する。
- ② 午前部午後部の生徒が本校通信制課程に転籍した場合は会長、副会長は引き続き任に就くものとするが、任期は原則として会長は1年、副会長は2年とする
- ③ 委員長については、年度内に副委員長を選び、次期委員長候補とする
- ④ 委員の選出は入学式の日に行うことが望ましく、午前部午後部については、新入生学年代表までを入学式当日に選出するよう努力する
- ⑤ 各学級で選出する補欠は、正委員に欠員が生じた場合には、正委員に代わって各委員会に所属する
- ⑥ 副会長の任期は副会長2年ののち、会長1年の計3年となる。
- ⑦ 夜間部の委員は、副会長が選出された委員会に属するものとする。
- ⑧ 再任は妨げないものとするが、役員の負担軽減の観点からその期間は最小限とする。
- ⑨ 副会長は入学式当日に会長代行として務めることができる。

## 令和4(2022)年度 進路状況

		午前・午後部	夜間部	通信制	合計
進 学	大学	4		3	7
	短期大学	3		2	5
	専門・各種	19	1	9	29
就職(県内)		20		26	46
卒業人数		64	3	78	145

### 《進学先》(順不同)

#### 【四年制大学】

[午前午後] 清泉女学院大学、武蔵野大学、人間総合科学大学

[通信] 松本大学、聖学院大学

#### 【短期大学】

[午前午後] 松本短期大学、松本大学松商短期大学部

[通信] 松本大学松商短期大学部

#### 【専門学校・各種学校】

[午前午後] 松本技術専門学校、専門学校未来ビジネスカレッジ、松本調理師製菓師専門学校、松本情報工科専門学校、信州スポーツ医療福祉専門学校、長野美術専門学校、長野ビジネス外語カレッジ、大原スポーツ公務員専門学校松本校、横浜fカレッジ、トヨタ東京自動車大学校、読売理工医療福祉専門学校、東京健康科学専門学校、新潟コンピュータ専門学校、静岡工科自

動車大学校、日本工学院八王子専門学校、読売理工医療福祉専門学校

[夜間] 専門学校未来ビジネスカレッジ

[通信] 長野県福祉大学校、長野県公衆衛生専門学校、諏訪市医師会附属看護学院、長野美術専門学校、大原スポーツ公務員専門学校、埼玉県栄養専門学校、舞台芸術学院、新潟農業・バイオ専門学校、文化服装学院

### 《就職内定先》(順不同)

[午前午後] オーイケ、グロリアス・ジャパン、イオンリテール、ダイナパック、ケアズリンク、和田正通信サービス、アートプランニング、セントラルパック、ナルコ薬品、丸信化工、エア・ウォーター・マッハ、くら寿司、信和建設、あづみ農業協同組合、観光荘、信生、サン・ビジョン、IHIキャスティングス、ツルヤ、日本通運

[通信] 巴協和リネン株、中信社会福祉協会、マクセルズミ、信越ポリマー、ファナックパトロニクス、うめはら蓼科工場、キョウデン、ステーションビルMIDORI、JVCケンウッド長野、木下工務所、千代田、三公商事、ALSOK介護、泉カーサービス、洗馬農業協同組合、ワタキューセイモア、テーケー、つばくろ電機、タイヤショップピットイン、笠原正稔税理士事務所、西日本宇佐美中部支店、J&T環境

## 運動部大会結果

### 中信地区定通体育大会

令和5年5月20日(土)

場所：松本筑摩高校 西体育館

#### ○バドミントン男子

シングルス	須山セルソ和広(午前午後部)	1位
	山本 蓮(午前午後部)	2位
	上條 優人(午前午後部)	3位
	新保アテム海人(午前午後部)	4位
	赤羽 悠太(午前午後部)	5位
	平間 一護(午前午後部)	6位

#### ○バドミントン女子

シングルス	長尾 心音(夜間部)	1位
	小林 輝々(午前午後部)	2位
	丸山 悠舞(午前午後部)	3位
	武川 愛実(午前午後部)	4位

#### ○卓球男子

団体		2位
個人	桑崎 晃次(午前午後部)	4位
	滝沢 仁士(午前午後部)	5位
	望月 武尊(午前午後部)	6位

#### ○卓球女子

個人	森 彩加(午前午後部)	1位
----	-------------	----

### 長野県定通総合体育大会

令和5年6月10日(土)

会場：諏訪実業高等学校

(バドミントン、バレーボール、ソフトテニス、剣道、柔道、サッカー)

諏訪市清水町体育館(バスケットボール、卓球)

#### ○バスケットボール男子

2位

#### ○バレーボール女子

1位

#### ○バドミントン男子

シングルス	山本 蓮(午前午後部)	1位
	須山セルソ和広(午前午後部)	2位
	上條 優人(午前午後部)	3位

#### ○卓球女子

個人 森 彩加(午前午後部) 2位

#### ○ソフトテニス男子

個人 山下 大夢(午前午後部) 1位  
波多腰淳也(午前午後部)

## 文化部活動成果

### 第53回長野県高等学校将棋選手権大会

令和5年5月12日(金)

会場：松本勤労者福祉センター

B級	平出 瑛人	24位
B級	田中 晴樹	25位
B級	入口 蓮世	27位